

ピアノと調律について

ピアノ:ヤマハC7セミコンサート

マイクとシステムを通し、モニタースピーカーから再生されるサウンドを意識した響きと、弾きやすさを追究した調整。

オリジナルインシュレーターや内部アクションにも独自のさまざまな調整を行い、ピアノの響きが最大限に発揮できるように工夫している。収録内容により、天井の高いナチュラルな空気感たっぷりのスタジオセンターと、ブースにセッティングする方法も使い分けている。



私からも推奨します。

私の40年以上の調律歴と、レコード時代からの収録現場で数多くの録音エンジニアの巨匠たちと一緒に仕事をした経験を活かし、このオルフェウススタジオでの収録が利用者の皆さんに喜んで頂けるようにさまざまな工夫をしています。

ピアノに関しては私の調律と、エンジニア菅原氏のマイキングやシステムの調整で限りなく綺麗なサウンドを追究しています。

録音からミキシング、マスタリングに至るまで、エンジニア菅原氏の凄腕と敏速な作業、そして何よりも利用者に寄り添いリーズナブルな利用料もオススメです。すでにさまざまな音楽ジャンルの数多くのアルバム制作に利用されており、ぜひ一度ご利用を！

調律担当:コンサートテクニシャン 辻 秀夫